WAP571およびWAP571Eデバイスでのソーシャルメディア認証の設定

目的

多くのネットワークユーザは、ワイヤレスアクセスポイントに接続して、モバイルデバイスのキャリアサービスよりも高速なインターネット速度を受信します。スムーズなログインプロセスと簡単なナビゲーションにより、これらのユーザに快適なエクスペリエンスを提供できます。WAP571またはWAP571Eを設定して、ネットワークを安全に保ちながら、ユーザログインの簡単なオプションを設定できます。GoogleまたはFacebookを介したサードパーティ認証は、この最新のアップデートで利用可能な機能です。この記事では、WAP571またはWAP71Eアクセスポイントでのサードパーティ認証の設定について説明します。この機能を使用すると、ユーザのユーザのサードパーティアカウントが「パスポート」の一種として機能し、ユーザにワイヤレスネットワークへのアクセス権を付与します。コーヒーショップや不動産事務所を運営していても、訪問者がネットワークに簡単にアクセスし、素晴らしい訪問者の体験を得ることができます。

デバイス/ソフトウェアバージョン

- WAP571 1.0.2.6
- WAP571E 1.0.2.6

要件

- FacebookまたはGoogle認証サーバへのインターネットアクセス
- ユーザがネットワークサービスにアクセスするには、GoogleまたはFacebookを使用する既存のアカウントとプリファレンスが必要です

概要

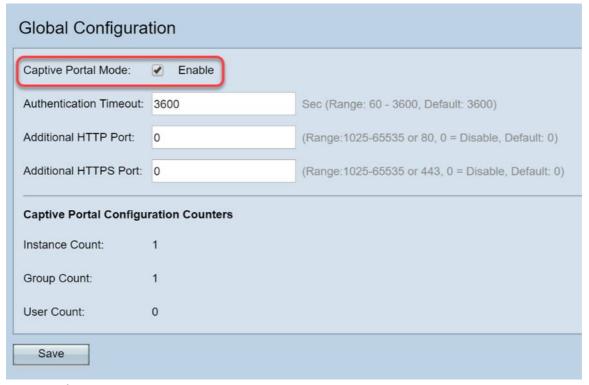
この複数の手順のガイドでは、管理インターフェイスの複数のメニューの場所で簡単な手順を実行します。デバイスにログインすると、画面の左側にある[Captive Portal] メニューに、使用するセクションがすべて表示されます。 このガイドでは、Webポータルの外観をカスタマイズする機能や、接続されているクライアントを表示する機能など、2つのオプション機能について説明します。このガイドを終了するには、これらのユーザに対するネットワークの「顔」のカスタマイズに関する基本事項を説明し、認証されたユーザを表示する方法をプレビューします。

グローバル設定

ステップ1:画面の左側にあるメニューバーからCaptive Portalをクリックすると、ブラウザがデフォルトでグローバル設定に移動します。



ステップ2:メニューの上部にある[Enable] チェックボックスをクリックします。



ステップ3:認証タイムアウトと追加のHTTP/Sポートを設定します。これらのオプションは、ネットワークがサービスへのアクセスを必要とする場合に備えて、追加のポートを開きます。この例では、これらのオプションをデフォルト値のままにしています。

ステップ4:[Save] ボタンをクリックします。

Global Configuration				
Captive Portal Mode:	Enable			
Authentication Timeout:	3600	Sec (Range: 60 - 3600, Default: 3600)		
Additional HTTP Port:	0	(Range:1025-65535 or 80, 0 = Disable, Default: 0)		
Additional HTTPS Port:	0	(Range:1025-65535 or 443, 0 = Disable, Default: 0)		
Captive Portal Configu	Captive Portal Configuration Counters			
Instance Count:	1			
Group Count:	1			
User Count:	0			
Save				

ローカルグループ/ユーザ

このセクションでは、入力に基づいてユーザグループに適用される設定を管理します。言い換えれば、ネットワークに参加するすべてのユーザに対してファネルのように機能し、ユーザを選択したキャプティブポータルインスタンスに誘導します。

ステップ1:[Captive Portal] メニューから[Local Groups Users] をクリックします。



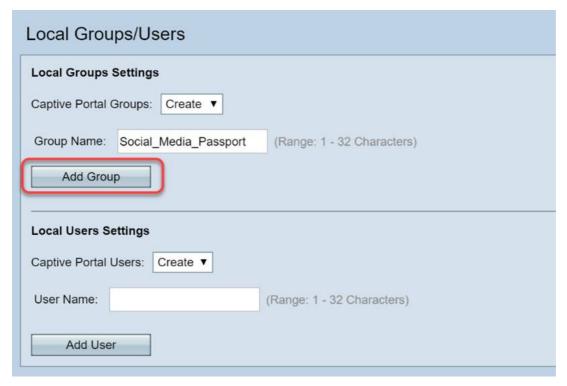
ステップ2:[Captive Portal Groups] ドロップダウンボックスに[Create] オプションが表示されていることを確認します。

Local Groups/Users	
Local Groups Settings	
Captive Portal Groups: Create ▼	
Group Name: Social_Media_Passport	(Range: 1 - 32 Characters)
Add Group	
Local Users Settings	
Captive Portal Users: Create ▼	
User Name:	(Range: 1 - 32 Characters)
Add User	

ステップ3:**ユーザグループ**に名前を付けます。この例では、ローカルグループに「Social_Media_Passport」という名前を付けました。



ステップ4:[Add Group] ボタンをクリックします。



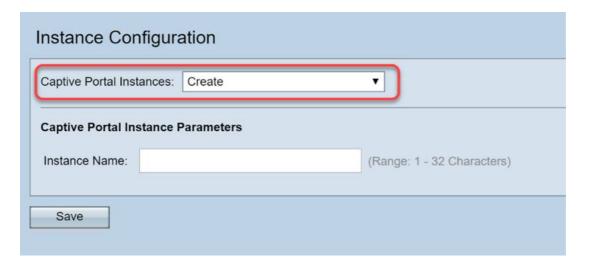
インスタンス設定

インスタンスは、オンデマンドで適用される設定のグループを囲む一意のシステムと考えることができます。そのため、あるインスタンスに対してユーザのセットを提供し、別のインスタンスに対して別のユーザのセットを提供することができます。

ステップ1:[Captive Portal] メニューから[Instance Configuration] をクリックします。



ステップ2:[Captive Portal Instances] ドロップダウンボックスに[Create] がリストされていることを確認します。



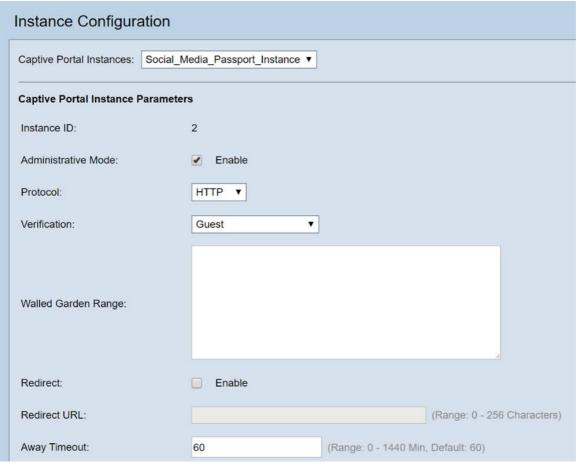
ステップ3:1 ~ 32文字の英数字を含むインスタンスに名前を付けます。

Instance Configura	ation	
Captive Portal Instances:	Create ▼	
Captive Portal Instance F Instance Name: Social_	Parameters Media_Passport_Instance Range: 1 - 32 Characters)	
Save		

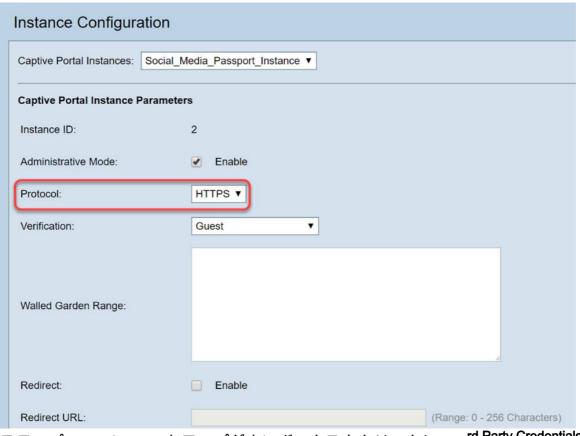
ステップ4:[Save] ボタンをクリックします。



ページが更新され、次に示すように新しいオプションが使用可能になります。



ステップ5: (オプション) [Protocol]ドロップダウンボックスをクリックし、[HTTPS] を選択します。



ステップ6:[Verification]ドロップダウンボックスをクリックし、[3^{rd Party Credentials]} を選択します

Instance ID: 2	
Administrative Mode: Enable	
Protocol: HTTPS ▼	
Verification: Guest ▼	
Guest Local RADIUS Active Directory Server	
Walled Garden Range: 3rd Party Credentials	
	ß.

認証方式の詳細については、次の表を参照してください。

認証メソッド 詳細 *ローカル データ* デバイスのオンボードメモリを使用して、予想されるユーザとネットワーク参加基準*0*

RĂDÍIÙS サーバ ローカルとは反対に、プロトコルRADIUSを使用し、デバイスからリモートにある認証 Active DirectoryサRADIUSと同様に、Active Directoryサービスはデバイスからリモートで実行されます。

 $y = F / N^{-r} / N^{-r}$ ソーシャルメディアアカウントを使用してIDを確認し、ネットワークへのアクセスを摂 クレデンシャル

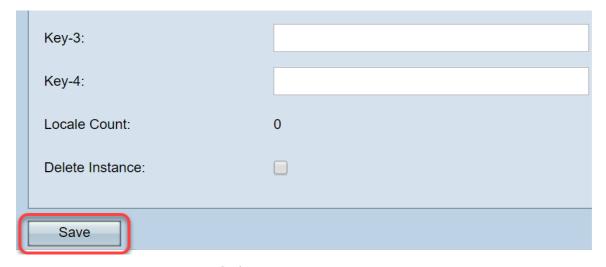
ステップ7:チェックボックスを^{クリ}ックして、使用するサードパーティサービスを選択します。



ステップ8:[User Group] が表示されるまでページを下にスクロールし、ドロップダウンボックス をクリックして、このガイドの前のセクションで作成した*ユーザグループ*を選択します。

Walled Garden Range:	fbcdn.net, googleapis.com, apis.google.com, accounts.google.com, googleusercontent.com, ssl.gstatic.com, fonts.gstatic.com,	V
Redirect:	Enable	
Redirect URL:		(Range: 0 - 256 Characters)
Away Timeout:	60	(Range: 0 - 1440 Min, Default: 60)
Session Timeout:	0	(Range: 0 - 1440 Min, Default: 0)
Maximum Bandwidth Upstream:	0	(Range: 0 - 1300 Mbps, Default: 0)
Maximum Bandwidth Downstream:	0	(Range: 0 - 1300 Mbps, Default: 0)
User Group Name:	Social_Media_Passport ▼	
RADIUS IP Network:	Social_Media_Passport)
Global RADIUS:	Enable	

ステップ9:このページの一番下までスクロールし、[Save] ボタンをクリックします。



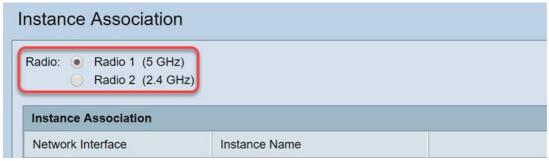
インスタンスの関連付け

インスタンスが作成されたら、インスタンスを仮想アクセスポイント(VAP)に関連付けるか、デフォルト(VAP 0)のままにしておきます。VAPは、ユーザが接続する*追加*アクセスポイントの外観を複製する合成インスタンスです。

ステップ1:[Captive Portal] メニューから[Instance Association] をクリックします。



ステップ2:インスタンスを関連付ける無線を選択します。ページはデフォルトで5になります。



ステップ3:ドロップダウンボックスをクリックし、最後のセクションで作成したインスタンスを 選択します。

stance Association	
adio: Radio 1 (5 GHz)	
Radio 2 (2.4 GHz)	
Instance Association	
Network Interface	Instance Name
	Instance Name Social_Media_Passport_Instance ▼
VAP 0 (WAP571) VAP 1 (Virtual Access Point 2)	

注:ほとんどのユーザは、5GHz帯域と2.4GHz帯域の両方にインスタンス名を設定する必要があります。手順2で強調表示された該当するオプションボタンをクリックして、この手順を繰り返します。

ステップ4:[Save]をクリックします。

VAP 14 (Virtual Access Point 15)	T
VAP 15 (Virtual Access Point 16)	▼]
Save	
nc. All rights reserved.	

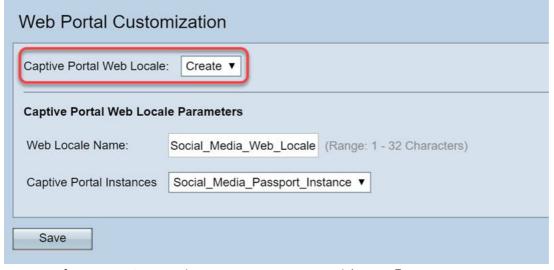
Webポータルのカスタマイズ

このセクションでは、新しいキャプティブポータルの「顔」をカスタマイズできます。組織のロゴとユーザ契約を追加およびカスタマイズして、ネットワークに参加できます。

ステップ1:[Captive Portal] メニューから[Web Portal Customization] をクリックします。



ステップ2:[Captive Portal Web Locale] リストで、ドロップダウンボックスに[Create] がリストされていることを確認します。



ステップ3:**Webロケール名**を入力します。この例では「Social_Media_Web_Locale」を選択します。



ステップ4:前に作成した**キャプティブポータル**インスタンスを選択します。

aptive Portal Instances	CP_Test ▼
19	CP_Tost
	Social_Media_Passport_Instance

ステップ5:[Save] をクリックします。

Captive Portal Instances	CP_Test	▼
	CP_Test	
	Social_Media_Passport_Instance	
Save		

[Instance Configuration] ページと同様に、ページが更新され、キャプティブポータルのカスタマイズポイントが追加されます。このセクションで編集できるオプションは多数あり、多くの場合は自明です。

Web Portal Customization			
Captive Portal Web Locale: Social_Media_Web_Locale ▼			
Captive Portal Web Locale Parameters			
Locale ID:	1		
Instance Name:	Social_Media_Passport_Instance		
Background Image Name:	cisco_bkg.jpg ▼ Upload/Delete Cust	tom Image	
Logo Image Name:	cisco_logo.png ▼ Upload/Delete Cust	tom Image	
Foreground Color:	#999999	(Range: 1 - 32 Characters, Default: #999999)	
Background Color:	#BFBFBF	(Range: 1 - 32 Characters, Default: #BFBFBF)	
Separator:	#BFBFBF	(Range: 1 - 32 Characters, Default: #BFBFBF)	
Locale Label:	English	(Range: 1 - 32 Characters, Default: English)	
Locale:	en	(Range: 1 - 32 Characters, Default: en)	
Account Image:	login_key.jpg ▼ Upload/Delete Cust	tom Image	

注:色は16進数形式で表されま<u>す</u>。よく知ら<u>ない場合は、Webの色に関するこの記事を参照して</u> <u>ください</u>。

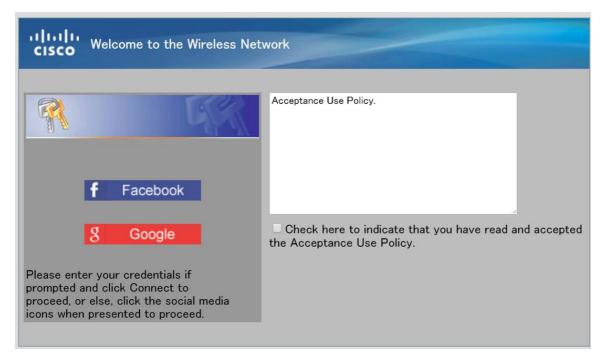
ここでパーソナライゼーションはプレゼンテーションで大きな役割を果たします。以下に、カスタマイズするベストプラクティスのオプションをいくつか示します。

- 背景画像
- 口ゴ画像 ロゴの背景が透明な場合に最適です
- 前景/背景色
- 利用規定

このページでは多くのオプションを調整できます。設定の変更には時間がかかります。

ステップ6:編集が完了したら、[Save] ボタンをクリックします。

ここから、[Web Portal Customization] ページの下部にある[Preview]ボタンをクリックして、ユーザに表示される内容をプレビューできます。以下は、GoogleとFacebookのログインオプションがデフォルトのテンプレートに設定されている状態でユーザに表示される内容のプレビューです



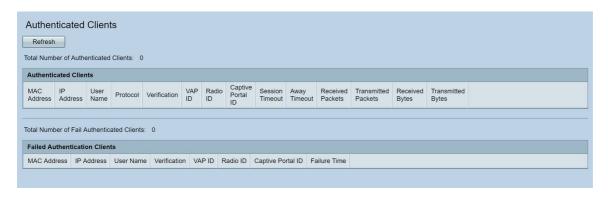
認証されたクライアント

ユーザがWLANに接続中に接続または認証に失敗した場合、この画面にユーザの項目が表示されます。WLANに接続されているゲストを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ1:[Captive Portal] メニューから[Authenticated Clients] をクリックします。



ステップ2:この画面に表示される情報を確認します。次のスクリーンショットには、接続または 拒否されたクライアントは含まれていません。サードパーティプラットフォームを介してユーザ ^{を認証}している場合は、このページに統計情報が表示されます。



結論

素晴らしい仕事、あなたはゲストにあなたのネットワークに摩擦のないオンランプを提供するように設定されています。また、新しいユーザーにブランドを表示するようにカスタマイズすることもできます。この機能を使ってネットワークを構築し続けていただけることを嬉しく思います。ハードウェアを最大限に活用するための優れた機能がさらに追加されています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。